



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月14日

上場会社名 藤倉コンポジット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5121 URL <https://www.fujikuracomposites.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 健司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 植松 克夫 (TEL) 03-3527-8111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	8,236	3.3	282	△46.7	205	△64.6	150	△65.4
2019年3月期第1四半期	7,969	△1.5	530	△15.5	581	△11.7	434	0.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 483百万円(517.8%) 2019年3月期第1四半期 78百万円(△46.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	6.42	—
2019年3月期第1四半期	18.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	36,129	24,497	67.8
2019年3月期	35,581	24,178	68.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 24,497百万円 2019年3月期 24,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,200	4.0	700	△5.8	700	△18.6	600	△11.9	25.64
通期	35,900	7.4	1,500	63.5	1,400	67.0	1,100	89.3	47.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	23,446,209株	2019年3月期	23,446,209株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	49,355株	2019年3月期	49,354株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	23,396,854株	2019年3月期1Q	23,396,859株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在所有している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益については堅調に推移いたしました。しかし、英国のEU離脱交渉の不確実性や、米中の貿易摩擦の長期化により景気の先行きについては、今もなお不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、2019年5月29日に小型でパーソナルユースに利用できる非常用モバイル充電器『アクアチャージ』を発売するなど積極的な市場開拓に努め、当第1四半期連結累計期間の売上高は82億3千6百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は2億8千2百万円（前年同期比46.7%減）、経常利益は2億5百万円（前年同期比64.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億5千万円（前年同期比65.4%減）となりました。

当社は、2019年4月1日に「藤倉コンポジット株式会社（英文：FUJIKURA COMPOSITES Inc.）」に商号変更いたしました。創業者である藤倉の名前を引き継ぎ、また、コンポジット（複合化）技術を生かしたゴムだけにとらわれない新しい製品分野に積極的に進出していくことを、この社名にこめて邁進してまいります。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

<産業用資材>

工業用品部門は、自動車関連部品と、住宅設備関連部品が比較的好調を維持しましたが、材料費や人件費高騰などの影響を受け増収減益となりました。制御機器部門は、半導体関連メーカーの減速の影響を受け減収減益となりました。電気材料部門は、インフラ工事用部材が堅調さを維持し、非常用マグネシウム空気電池『WattSatt』、『アクアチャージ』の受注も順調に推移し、増収増益となりました。

この結果、売上高は53億2千4百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は1億8千万円（前年同期比54.0%減）となりました。

<引布加工品>

引布部門は、輸出入商用車の不振により、自動車関連製品および音響関連製品の需要が落ち込み、減収減益となりました。印刷材料部門は、高付加価値製品が堅調に推移したものの、海外市場での在庫調整の影響を受け減収減益となりました。加工品部門は、国内において救命設備など舶用品が好調でしたが、品種構成の変化により増収減益となりました。

この結果、売上高は13億2千万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は4千3百万円（前年同期比63.4%減）となりました。

<スポーツ用品>

ゴルフ用カーボンシャフト部門は、国内において昨秋発売の『Speeder EVOLUTION V』が高い市場シェアを維持し、さらに今春発売の『DAYTONA Speeder』など高機能製品の人気も得られ好調でしたが、米国市場で大手ゴルフクラブメーカー向け製品の販売減速の影響を受け、増収減益となりました。アウトドア用品部門は、トレッキングシューズを主力とした『グラウンドキング』などの商品が好調で増収増益となりました。

この結果、売上高は14億9千2百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は1億7千8百万円（前年同期比15.0%増）となりました。

<その他>

物流部門は、昨年から引き続き堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は9千7百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は2千2百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5億4千7百万円増加の361億2千9百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億2千7百万円増加の116億3千1百万円となりました。純資産につきましては、244億9千7百万円となり、これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の68.0%から67.8%に低下しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月14日の「2019年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,188,487	5,313,167
受取手形及び売掛金	10,310,592	9,845,560
商品及び製品	2,184,968	2,240,725
仕掛品	2,439,478	2,548,532
原材料及び貯蔵品	842,666	829,414
その他	691,494	744,296
貸倒引当金	△27,593	△28,303
流動資産合計	21,630,094	21,493,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,626,539	4,628,557
機械装置及び運搬具（純額）	2,864,218	3,012,464
土地	3,216,467	3,216,459
建設仮勘定	475,679	828,604
その他（純額）	588,792	1,040,493
有形固定資産合計	11,771,698	12,726,580
無形固定資産		
ソフトウェア	131,224	138,740
その他	195,294	175,844
無形固定資産合計	326,518	314,584
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,138,670	2,882,967
貸倒引当金	△1,285,310	△1,288,512
投資その他の資産合計	1,853,361	1,594,454
固定資産合計	13,951,577	14,635,619
資産合計	35,581,672	36,129,012

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,571,247	2,270,021
短期借入金	2,674,100	3,021,300
未払法人税等	24,806	68,463
賞与引当金	435,148	140,908
その他	1,792,398	2,229,162
流動負債合計	7,497,701	7,729,855
固定負債		
長期借入金	2,345,000	2,345,000
繰延税金負債	326,154	336,066
環境対策引当金	29,513	29,513
退職給付に係る負債	917,260	906,989
資産除去債務	149,949	150,738
その他	137,982	133,096
固定負債合計	3,905,860	3,901,403
負債合計	11,403,562	11,631,259
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,804,298	3,804,298
資本剰余金	3,212,485	3,212,485
利益剰余金	16,710,752	16,697,270
自己株式	△20,398	△20,398
株主資本合計	23,707,137	23,693,655
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262,096	238,055
為替換算調整勘定	381,004	732,146
退職給付に係る調整累計額	△172,128	△166,104
その他の包括利益累計額合計	470,972	804,097
純資産合計	24,178,109	24,497,752
負債純資産合計	35,581,672	36,129,012

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	7,969,269	8,236,061
売上原価	5,832,637	6,272,578
売上総利益	2,136,631	1,963,482
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	128,229	123,420
給料及び手当	522,883	526,058
賞与引当金繰入額	30,759	30,624
退職給付費用	31,249	23,436
減価償却費	32,968	39,659
研究開発費	173,366	194,289
その他	686,607	743,086
販売費及び一般管理費合計	1,606,063	1,680,575
営業利益	530,567	282,907
営業外収益		
受取利息	2,214	1,260
受取配当金	35,706	25,165
為替差益	38,601	—
受取賃貸料	10,994	14,271
補助金収入	—	5,006
その他	18,192	20,511
営業外収益合計	105,709	66,215
営業外費用		
支払利息	5,514	2,873
為替差損	—	97,267
賃貸収入原価	4,252	2,733
貸倒引当金繰入額	16,832	9,876
その他	28,196	30,638
営業外費用合計	54,795	143,387
経常利益	581,481	205,735
特別利益		
補助金収入	—	1,173
特別利益合計	—	1,173
税金等調整前四半期純利益	581,481	206,908
法人税、住民税及び事業税	43,806	43,161
法人税等調整額	102,789	13,450
法人税等合計	146,595	56,612
四半期純利益	434,885	150,296
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	434,885	150,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58,007	△24,041
為替換算調整勘定	△311,019	351,142
退職給付に係る調整額	12,386	6,024
その他の包括利益合計	△356,640	333,125
四半期包括利益	78,245	483,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,245	483,421

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	産業用資材	引布加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	5,148,940	1,277,410	1,447,668	95,249	7,969,269	—	7,969,269
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	28,907	28,907	△28,907	—
計	5,148,940	1,277,410	1,447,668	124,156	7,998,176	△28,907	7,969,269
セグメント利益	392,555	117,981	155,524	21,362	687,423	△156,855	530,567

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去112千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△156,968千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	産業用資材	引布加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	5,324,946	1,320,829	1,492,749	97,535	8,236,061	—	8,236,061
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	27,355	27,355	△27,355	—
計	5,324,946	1,320,829	1,492,749	124,891	8,263,417	△27,355	8,236,061
セグメント利益	180,579	43,137	178,879	22,799	425,395	△142,488	282,907

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去83千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△142,571千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。